３号様式の１

排　出　量　削　減　計　画　書

	☑ 新規　□ 変更
（宛　先）　京都府知事	令和　8年　9月　18日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都市下京区西七条東八反田町１６番地	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 株式会社　ＦＳＣ 代表取締役　山田　侑司 電話　075－312－7520

主たる業種	道路貨物運送業					細分類番号	4	4	1	1
事業者の区分	主たる業種を元に右記部門から該当するものを選択	□ 産業部門 □ 業務部門 ☑ 運輸部門								
計　画　期　間	令和８年４月　～　令和１１年３月									
基　本　方　針	令和５年～令和７年度の平均排出量を基準に、令和８年～令和１１年度の平均排出量を平均２％以上削減することを目標とし、環境負荷の軽減に貢献する。									
計画を推進するための体制	計画に基づき各月の排出量を可視化し、データとして蓄積する。 定期的に進捗管理を行うことにより、各社員が軽減効果を意識し意欲をもって取り組める環境を構築する。									
削減率										
温室効果ガスの排出の実績及び削減の目標	温室効果ガスの排出の量	基準年度（５～７）年度		第１年度（８）年度		第２年度（９）年度		第３年度（１０）年度		３年平均増減率（基準年度比）
	事業活動に伴う排出の量	1,053.0	トン	993.4	トン	993.4	トン	993.4	トン	-5.7 パーセント
	グリーン電力証書や非化石証書等の購入によるもの削減量	0.0	トン	0.0	トン	0.0	トン	0.0	トン	
	評価の対象となる排出の量	1,030.3	トン	993.4	トン	993.4	トン	993.4	トン	-3.6 パーセント
	年度ごとの増減率（基準年度比）			-3.6	%	-3.6	%	-3.6	%	
	目標の根拠	老朽化した高排出車両を段階的に廃車し、最新の排出ガス規制適合車へ交換する。								
具体的な取組及び措置の内容	１年目	動態管理システムを用いた最適な配車による燃費向上 オフィス・事業所のペーパレース化								
	２年目	動態管理システムを用いた最適な配車による燃費向上 オフィス・事業所のペーパレース化								
	３年目	動態管理システムを用いた最適な配車による燃費向上 オフィス・事業所のペーパレース化								
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	職場周辺にあたる京都中央卸売市場周辺の清掃活動									
特　記　事　項										

注　１　該当する□には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。
　　２　「細分類番号」とは、統計法（平成19年法律第53号）第２条第９項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。
　　３　「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の３年度の事業活動に伴う排出の量の平均をいいます。